

群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2007年6月1日 第2号

編集・発行/(財)群馬県健康づくり財団



群馬県がん連協・会長インタビューが新聞に掲載されました (群馬経済新聞・朝日新聞)

平成19年4月12日(木)付、群馬経済新聞の一面に、「インタビュー 今週この人と」コーナーに当協議会 本田会長のインタビュー記事が掲載されました。
(記事内容は別添コピーのとおりです)

当日は群馬県健康づくり財団でインタビューを実施しましたが、新聞社の松本英子記者は、当協議会の設立趣旨や今後の活動に理解と大きな期待を寄せていて、和やかな会話が続きました。

会長にはご自身の体験やあけぼの群馬を立ち上げた経緯、また今回の連絡協議会での抱負について語っていただきました。また、4月27日付、朝日新聞群馬版においても記事掲載のための取材を受けました。

これらの記事を読んだ方が、協議会のことについて理解を深め、趣旨に賛同していただけただら活動の輪がますます広がるでしょう。今後もさまざまな形で患者会をPRしていく予定です。



リレー通信 各団体の活動

がん連協の各団体リレー通信

第1回目は **ひまわりの会**

(会長 一柳一男氏)です!



がん征圧キャンペーン(群馬県庁)

ひまわりの会では闘病生活や療養後の生活のあり方を語り合いながら、不安や焦りを解消し、励まし合う場とするとともに、“がん”も定期検診で早期に発見し、早期に治療すれば、決して怖い病気ではないことを機会あるたびに周囲に訴え、昭和55年の会結成から現在まで、“がん”を克服、またはがんとともに過ごしながら、がん撲滅のための諸活動を展開しています。現在は約60名の会員がいます。

また、全国よろこびの会(がん克服者の会)群馬県支部としての活動もしています。

平成18年度に行った主な活動を紹介しましょう。全国よろこびの会総会に参加(宮城県)、9月のがん征圧月間にはがん電話相談を実施し、医師や保健師、看護師にも協力いただき、3日間にわたりさまざまな相談を受けました。県立県民健康科学大学の狩野先生や学生さん、群馬大学医学部保健学科の神田教授も駆けつけ、急遽電話を受けてもらうなど、活気がありました。同時に群馬県庁において「がん征圧キャンペーン」を展開。

県庁を訪れた県民の方々に啓発グッズやパンフレット、ティッシュなどを配布し、早期発見・早期治療の大切さを呼びかけました。

会員はそれぞれに趣味を持ち、日々楽しんだり精進しています。その成果を発表する場もあり、『作品展』として群馬県庁で展示発表しました。作品は絵画、書道、写真、工芸、洋裁、鉄道模型、能面など多岐にわたります。

秋期旅行は伊香保温泉に一泊し、観光をしながら親睦を深め、翌日は西群馬病院で視察研修をしました。

年明けには新年会を開催。さらに地区活動も進めています。このように会員同士のつながりと同時に、社会に向けての啓発活動も実施しています。

掲示板

※ 掲示板に掲載するイベントをお持ちの団体の方は下記事務局まで情報をお寄せ下さい。
(データによる提供の他、FAX、チラシでも結構です)

次回発行予定は8月上旬です。。。



今回は6月～7月の催しを紹介
します。

看護フォーラムではいろいろな
分野の話が聞けそうです。

ぜひご参加下さい。

☆第4回群馬がん看護フォーラム ～放射線治療の進歩と看護～

◇開催日時：平成19年6月23日(土)
午後1時～5時

◇開催場所：前橋市総合福祉会館
前橋市日吉町2-17-10

◇会費：1,000円(群馬がん看護研究会会員は無料)

◇問い合わせ先：前橋市昭和町3-39-22

電話 027-265-2203
(FAX または留守番電話対応)

◇プログラム

1 開会 13:00～

代表挨拶 群馬がん看護研究会 理事長 神田 清子
来賓祝辞 群馬県健康福祉局 技監 真鍋 重夫氏

2 特別講演Ⅰ 13:10～14:10

座長 群馬大学医学部保健学科 神田 清子氏

『重粒子線治療について一切らずに最短一日で治す
がん治療』

群馬大学大学院医学系研究科 腫瘍放射線学講座
教授 中野 隆史氏

(休憩 14:10～14:20)

3 特別講演Ⅱ 14:20～14:50

座長 公立富岡総合病院看護マネージャー
がん専門看護師 清水 裕子氏

『化学療法・放射線併用療法を決定した
がん患者の体験』(がん患者様からの発言)
柿沼 秀男氏

(休憩 14:50～15:10)

群馬がん看護研究会

4 一般演題 15:10～16:55

第1群 治療体験と小線源療法の看護
座長 独立行政法人国立病院機構西群馬病院
副看護部長 樋口 善江氏

1 肺がんの治療体験…ひまわりの会 根岸 利光

2 当院での前立腺小線源療法における経過と対応
…伊勢崎市民病院 高橋ひろみ

3 前立腺高線量率組織内照射をうける患者の
看護の工夫…群馬大学附属病院 高橋 希己江

4 腔内照射を受ける子宮がん患者の体験
…足利短期大学 赤石 三佐代

第2群 放射線治療の副作用を緩和する支援
座長 群馬大学医学部附属病院
副看護部長 萩原 京子氏

5 患者の思いを他職種で支えた事例
…国立病院機構西群馬病院 櫻井 益代

6 放射線性口腔内乾燥症に対するケアを試みて
…桐生厚生総合病院 水谷 陽子

7 放射線治療後の副作用についての患者用
パンフレットを作成して
…国立病院機構沼田病院 原 真由美

5 閉会 17:00



【群馬県がん患者団体連絡協議会 事務局】

〒371-0005 前橋市堀之下町16-1
(財)群馬県健康づくり財団 総務部 総務課

電話027-269-7811・FAX027-269-8928
E-mail soumu3@gunma-hf.jp

【編集後記】

待ちに待ったゴールデンウィークも終了。個人的には温泉
でくつろいだ後、久しぶりにジャズのビッグバンドを聴き
行き元気をもらってきました。いつか自分も参加したいと思
いつつピアノのレッスンに励んでいます。みなさんはどのよ
うな休日をお過ごしでしたか？

編集担当：荒木美保